



学芸部インフォメーション

R. I. F. 特別号

R.I.F.は最大の学校行事であり、選科・自由研究、招待試合、有志演奏等日頃積み重ねたさまざまな学習成果が披露されますが、主力は学芸部による展示・発表にあることは自他ともに認めるところでしょう。今年も各部が全力を注いで準備を行っています。この学芸部インフォメーションを読んで予習しておきましょう。



美術部

今年度の美術部の展示は、夏の合宿で行った陶芸や絵画を中心として、他にも、高校二年生による個性豊かなあつと驚く作品など、その他にも皆さんを楽しませる作品を展示しています。もし、よろしければ、足をお運びください。お待ちしております。

放送研究部

今年も、R. I. F. の裏方として業務放送に徹します。BGMについては、実行委員会指定の曲目以外に、トレンドに合わせた曲目も流す予定ですので、そちらにもご注目下さい。



2007年度
展示大賞: 数理研究同好会
発表大賞: 理系・プレゼン

写真部

写真部展示室では、撮影会、合宿で撮影した写真を中心に、部員の作品を多数展示しております。今年の合宿は茨城県、奥久慈温泉郷で行い、撮影会では六義園などに行き、自然豊かな写真を撮影することができました。また、個人・学年による特別展示も行う予定ですので、どうぞご覧下さい。皆様のご来場をお待ちしております。



天文部

明室・暗室、見逃しがたいこの2部屋で今年もあなたを広く深い宇宙の旅へと誘います。明室では、ドライアイスを使ったリアルな彗星模型を中心に部員の夏休みを利用した研究の成果、天文俳句を鑑賞する「天・文学」が展示され、どなたでも楽しく宇宙を学べるようになっています。暗室では今年もプラネタリウムが展示されます！また、同室内に展示されている蛍光塗料の作品もお見逃しなく。誰でも、どんな風にも楽しめる天文部。是非とも足を運んでみてください！



文芸部

今年も中高文芸部員達の作品集である、部誌を発行いたします。少しでも文芸に興味のある方はぜひお越し下さい。落ち着いた本が読める環境を用意しております。部員達の自由研究も発表しているから見にきてね。



数理研究同好会

ゲームに株に数学クイズ、一体数理研究同好会ってなんなんだ？
そんなあなたの疑問にお答えしましょう！今年の数研は4階の2部屋を使った恒例展示と理系共同展示部屋にて特別企画に参加します。高学年による手作りゲームがぎゅぎゅ詰まったゲーム部屋、中1による恒例の難解数学クイズはもちろん健在！むしろ毎年パワーアップして手をつけられないほどに!?また、多くの大会、コンクールの結果報告と数研って一体なんだ？の疑問にお答えする発表を理系共同展示部屋にて展示します。
ひとまずは展示を見に来るといふ観念を捨てて気さくに遊びに来て下さい。



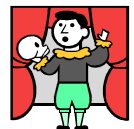
生物部

普段の活動で行っている研究の展示と、演示実験・R.I.F.特別展示を行います。演示実験は、理科の面白さが伝わるものとなっています。R.I.F.特別展示では毎年恒例のウミホタル発光実験を行います。ウミホタルの青く光っているロマンチックな姿は見逃せません。是非、生物部の展示をご覧下さい。



演劇部

さて、秋といえば文化祭、文化祭といえばR.I.F.、R.I.F.といえば「演劇部」という事で、今年も公演やります。タイトルは”DANCER”！！ようするに踊ります。男どもがジタバタしながら踊る訳です。上手い奴からヒドイ奴まで選り取り見取り…ま、それは置いて…どりあえず良い作品に仕上がってるはずですよ！…はず？…ま、それは置いて…公演会場は本校5階のセンテニアルホール。全3公演行います。あと、閉会式にも我が演劇部員が出演！タップダンスをお見せします！ぜひこちらの方にもお越しやす～☆☆☆☆



聖ポーロ会

部員大大募集中です！



吹奏楽部

今年のR.I.F.も、2日・3日共にセンテニアル・ホール、音楽教室で熱いステージを繰り広げます。昨年寄せられた多くの意見を基に今年の5Fセンテニアル・ホールでのステージでは、ロック・ジャズなどの他にクラシックも演奏いたします。また、B1F音楽教室2では、各パートによるアンサンブルをお送りいたします。日々、進化を遂げる吹奏楽部の演奏、是非聴きにきて下さい。部員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



科学部

今年度の科学部は、科学研究の面白さ、身近さを皆さんに感じていただくため、普段私たちが行っている研究を部員自ら実演・解説します。研究と聞くと理論や知識の必要な難しいものだと思うかもしれませんが、実は些細な興味から始められる研究も多く、私たちの研究も“物をつくる”“不思議な現象を見る”など一目見て興味をそそるものばかりです。科学が得意な人もそうでない人も楽しめる展示を多く揃えていますので、普段科学部が何をしているのかよくわからないという人でもぜひ一度、科学部に足を運んでみて下さい。学生科学賞受賞作品の概要もわかります。



地歴研究部

地歴部今回の研究テーマは三重。赤福から松阪牛、伊勢神宮から東海道、輪中まで、多種多様な個人研究と共に、地歴部模型班による模型「赤福本店」そして二年目となった鉄道模型は「三岐鉄道一〇一系」を運転予定。
歴史好きのみならず、鉄道好き、食べ物好きにも楽しんで頂ける、地歴部展示へぜひお越し下さい。部員一同、心よりお待ちしております。



英語部

今年、R.I.F.において「アメリカ大統領選挙」についての英語でのプレゼンテーションを行います。英語の苦手な方にもぜひ見に来てもらいたいと思います。部員一同、皆様のご来場を心からお待ちしております。



理系クラブ共同展示

今年も数理研究同好会、天文部、生物部、科学部が協力して展示・発表を行います。研究の内容も様々ですから、きっと興味の持てる発表があるはず。各展示部室で行うスタンプラリーには各クラブごとにオリジナル景品を用意しています。
理系クラブの活動を紹介した展示も行います。実は、明るくて親しみやすいクラブなのだ分かって頂けると思います。是非、展示・発表を見に来て下さい。



中1の皆さん必読【展示大賞・発表大賞について】

立教中学校時代、名称を文化祭からすずかけ展へと変更し、1年間の活動の成果を展示・発表する趣旨をより前面におしだすことになった。1990年のことである。そして、立教中学創立100年時の実行委員長は、最優秀と思われる展示・発表に対して大賞とし表彰することにより、展示・発表団体に励みになればということで、展示大賞を創設した。1996年のことである。

初回は展示大賞のみで、すべての団体の中から選ばれ、ボーイスカウト部が栄光に輝いた。2年目からは展示部門と発表部門とに分かれ、新たに発表大賞が創設された。そして、展示大賞は天文部が、発表大賞はボーイスカウト部が受賞した。

展示大賞、発表大賞とも学友会が受賞していることは特筆すべきことかもしれない。

創設時から変わらず、**大賞への投票権はすずかけ展・R.I.F.来校者のみにあたえられている。生徒・教職員には投票権がなく**知合い関係で投票権をもつのは、保護者の方々及び立教新座中・高の生徒である。

展示大賞は、6年連続で「数理研究同好会」、発表大賞は常連「理系クラブ共同・プレゼン部門」
また、「出店大賞」は高3有志による「揚げパン」が受賞しました。



学芸部ニュース

日本学生科学賞東京都審査結果発表される！

最優秀は逃したものの、多くの受賞を得ました。表彰式が10月25日(土)読売新聞東京本社(千代田区)で行われます。

優秀賞

高校・科学部	「二酸化チタン型光触媒の研究」	高3 島崎 裕紀
高校・科学部	「ルミノール発光の酸化剤による違い」	高3 須見 貴樹
高校・科学部	「翼の形状による飛行特性の違い②.0」	高3 下地 凜太郎
高校・科学部	「導電性高分子の研究Part2」	高2 後藤 大門
高校・科学部	「ダイラータンシーの性質の研究Part2」	高2 太刀川 啓介
中学・生物部	「わら縄の研究」	中2 黒田 憲(ほか計8名)
奨励賞 高校・科学部	「低融点合金の研究」	高3 大河原 一平
中学・生物部	「カエルとイモリの気圧に対する反応」	中3 山田 圭祐
中学・生物部	「水面に集まるゴミに関する研究」	中3 山田 恭平(ほか計4名)
努力賞 高校・生物部	「熱電効果の研究」	高3 岡 将太郎
高校・生物部	「ナナカマドの研究」	高3 井本 文裕(ほか計2名)
中学・科学部	「鉄のシュウ酸錯塩の生成と滴定」	中3 高野 優(ほか計3名)
中学・科学部	「コイルによって発生する磁力の研究」	中1 高橋 優輔
中学・科学部	「モーペインの染色」	中1 西村 賢哉(ほか計4名)



また、次の研究は現在、全国審査中であります。吉報を期待していますが、果たして！？

高校・数理研究同好会 「計算機におけるプログラムの高速化」 高3 高橋 勇貴



学芸部会ホームページ

編集・発行

更新が滞っていますが、学芸部会ホームページのURLは
<http://www.rikkyo.ne.jp/~z5000041/>

高3-3 井本 文裕 ((学芸部会会長))(生物部所属)
高2-2 田中 優裕 (ホームページ担当, 数理研究同好会所属)
高2-2 小金沢 諒 (天文部所属)
中3-3 山田 健 (学芸部会副会長)(地歴研究部所属)